

質問・要望	内容
質問	公債費の増加について詳しく教えて欲しい。今後の市債残高はどうなるか。
回答	以前借りた利率が高い市債を低い利率のものに借り換えるので、償還年限は伸びるが支払利息の減により返済額は減る。また、臨時財政対策債が増えているが、後年度に国が地方交付税で補填してくれる。
再質問	それは国に都合がいい話に聞こえる。国の言いなりでは地方に借金が残ってしまうが、誰が責任を持つのか。
回答	財政健全化計画では、臨時財政対策債を除いた市債残高は1,000億円を切るようになっていたができていない。東日本大震災等による公共施設の耐震化に取り組んだ影響であるが、減らしていく努力が必要である。
再質問	臨時財政対策債以外の市債は減っていくのか、また、市債を減らす工夫が必要ではないか。企業誘致等により税収増を図るなどなんとか減らす努力をして欲しい。
回答	税金から市債の返済をするので、市民のチェックが必要である。企業誘致については場所が問題で、国、県と足並みをそろえて取り組まなければならない。
質問	北陸新幹線の開業前倒しについて、まだはっきりしていない。早くしないと石川県との格差が広がってしまうのではないか。
回答	北陸新幹線について福井開業前倒しに向けた国の方針が近いうちに出ることを待っている。
質問	北陸新幹線の九頭竜川の工事の完了は何年頃になるのか。
回答	平成34年度の北陸新幹線開通までには完了する。
質問	下水道事業について以前から敷設の要望をしているが遅れている。早急に敷設できないのか。
回答	平成32年度の下水道普及率100パーセントに向けて実施しているが進捗が遅れている。平成28年度に経営戦略を策定する中で目標年度を明らかにするとしている。早急な実施を強く求めているが、諸事情による若干の遅れはご理解願いたい。

質問・要望	内容
意見要望	平成27年度から下水道を利用できると聞いていたが延び延びになっている。早くしてほしい。不公平を感じる。
意見要望	クリーンセンターにおいて事業体から出る機密書類等は再生出来るようなシステムをつくるべきではないか。先行自治体（京都、鹿児島等）を調査したらどうか。
質問	農産物ブランド化はふくい南青山291等で既にブランド化に取り組まれていたと思うが、さらに何をするのか。
回答	現在、一押しの特産品等で取り組んでいるが、それらを売るための一層の取り組みが必要。例えば、金福すいかは生産量が圧倒的に少なく、東京や大阪など大都市での需要に応えられないため、認知されていない。このため生産量拡大に力を入れていく。さらにPRも対象を絞り込んでしっかり取り組んでいく。
意見要望	永平寺町は森ビル等と組んでブランド戦略を進めている。福井市も一層の取り組みを進めてほしい。
質問	北陸新幹線の工事に伴う駅東の駐車場の撤去により集客が落ちているが計画的にするべきだった。本町駐車場の出し入れが手間なので自走式に改造できないのか。また、中央公園工事を横から見ると石垣の積み方が雑であり、丁寧にするべき。笏谷石の良さが出ない。
回答	設計をコンサルタントに任せるため（施工業者に的確な指示を出す等）職員力量があがらない。
意見要望	施工管理のやり方をしっかりするべき。
質問	下水道の敷設はいつから着工するのか。（大和田地区が早いのではないか）
回答	大和田地区の下水道工事は今年度から本格着工の予定。東藤島地区の中では一番早い着工となる。
意見要望	小学校体育館窓ガラス飛散防止について東藤島地区議員が提案したものの、東藤島小学校が工事の対象になっていないので、是非追加してほしい。
意見要望	県外の運送業者から道路の利便性が良くない（国道8号線の混雑）といわれている。そのことを知っていて欲しい。